

- 問1 日本の各県の農業生産額を比較した資料において、ある県（ア）は米の生産が中心であるのに対し、別の県（イ）では米が216億円、野菜が366億円、畜産が454億円という生産額を示していました。この県（イ）と比較した際の、秋田県の農業生産の特徴として正しい説明を選びなさい。
（2019年 秋田県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 県（イ）のような多様な品目の生産は行わず、秋田県では100%すべての農地で米のみを栽培している。 | 2. 県（イ）と同様に、秋田県においても畜産が最大の生産額を誇り、次いで野菜、米の順に生産額が多くなっている。 | 3. 県（イ）は果実の生産が全くないが、秋田県はりんごを中心とした果実の生産額が畜産の生産額を常に上回っている。 | 4. 県（イ）のような畜産中心の構造とは異なり、秋田県では米の生産額が農業生産の大部分を占めている。 |
|---|---|--|--|
- 問2 東北地方の太平洋側では、6月から8月にかけて、太平洋上の北東方向から冷たく湿った風が陸地に向かって吹き込むことがあります。この風の影響で夏の気温が上がらず、米などの農作物の成長が妨げられる現象を何と呼びますか。
（2017年 佐賀県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|-----------|---------|---------------|
| 1. やませ | 2. フェーン現象 | 3. からっ風 | 4. 季節風（モンスーン） |
|--------|-----------|---------|---------------|
- 問3 山形県の北西部に位置し、最上川の堆積作用によって形成された庄内平野は、日本有数の穀倉地帯として知られています。この地域において、自然環境を活かして盛んに行われている農業はどれですか。
（2025年 沖縄県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------------------------|-------------------------------|---------------------------------|------------------------------|
| 1. 一年を通じて高温多湿な環境を必要とするサトウキビの栽培 | 2. 周囲の山々からの豊かな雪解け水を利用した大規模な稲作 | 3. 冬でも温暖な気候を活かしたビニールハウスでのみかんの栽培 | 4. 涼涼な気候を活かして夏に出荷する高原キャベツの栽培 |
|--------------------------------|-------------------------------|---------------------------------|------------------------------|
- 問4 東北地方の夏において、冷たく湿った北東風が吹き込み、奥羽山脈の東側で霧や低い雲が発生して低温や日照不足が続くことがあります。このような気象条件によって、米などの農作物の生育が妨げられる被害を何といいますか。
（2021年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 干害 | 2. 冷害 | 3. 塩害 | 4. 公害 |
|-------|-------|-------|-------|
- 問5 東北地方の太平洋沿岸部には、山地が海に沈み込んでできた複雑に入り組んだ海岸線が見られます。この「リアス海岸」と呼ばれる地形が漁業に与えている影響として、最も適切な説明はどれですか。
（2026年 茨城県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 水深が深く、波が穏やかな入り江が多く形成されるため、ワカメやカキなどの養殖業や良港の建設に適している。 | 2. 冬の季節風の影響を受けにくいため、一年を通じて温暖な気候が保たれ、亜熱帯性の魚類の定置網漁が中心となっている。 | 3. 海岸線が直線的で遠浅の海が広がるため、大規模な干拓を行いやすく、沿岸部での稲作との兼業が盛んである。 | 4. 砂浜海岸が続くため、地引網による漁法が発達しており、主に加工用のイワシを大量に漁獲するのに適している。 |
|--|--|---|--|
- 問6 東北地方の6県について、面積や農業生産額をまとめた統計資料を確認すると、県の名称と県庁所在地の名称が異なる県がいくつか存在することがわかります。岩手県と宮城県における県庁所在地の名称の組み合わせとして、正しいものはどれですか。
（2021年 香川県公立入試 類似）
- | | | | |
|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|
| 1. 岩手県 ― 岩手市、宮城県 ― 仙台市 | 2. 岩手県 ― 盛岡市、宮城県 ― 宮城市 | 3. 岩手県 ― 花巻市、宮城県 ― 石巻市 | 4. 岩手県 ― 盛岡市、宮城県 ― 仙台市 |
|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|
- 問7 東北地方最大の人口を抱え、東北新幹線の拠点として、秋田新幹線や山形新幹線などが結ばれている交通の要所となる都市を答えなさい。
（2015年 大分県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 盛岡市 | 2. 福島市 | 3. 仙台市 | 4. 青森市 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問8 東北新幹線と秋田新幹線の分岐点である盛岡駅がある県において、古くから受け継がれている伝統的工芸品として正しいものはどれか。
（2023年 熊本県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------|--------|--------|---------|
| 1. 天童将棋駒 | 2. 樺細工 | 3. 津軽塗 | 4. 南部鉄器 |
|----------|--------|--------|---------|
- 問9 山形県の日本海側に位置する庄内平野が、日本屈指の米どころとして発展した背景には、この地域特有の地形や水資源の条件があります。その背景を説明したものとして最も適切なものはどれですか。
（2025年 沖縄県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---------------------------------------|--|
| 1. 最上川の急流を利用した水力発電により、農業用機械の電力を安価に確保できたため | 2. 夏の間も冷涼な偏東風（やませ）が吹くことで、稲の病害虫の発生が抑えられるため | 3. 年間を通じて雨が極めて少なく、乾燥した気候が稲の成長に適しているため | 4. 最上川がもたらす肥沃な土壌と、奥羽山脈などからの豊かな雪解け水が供給されるため |
|---|---|---------------------------------------|--|
- 問10 東北地方における8月の気象統計を確認すると、日本海側の都市と比較して、太平洋側の都市では平均気温が著しく低く、日照時間も短くなる年があります。このような現象が起こる原因と、それが農業に与える影響の組み合わせとして正しいものはどれですか。
（2026年 富山県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 1. 山を越えて吹き降ろす乾燥した高温の風により、干害が発生する | 2. オホーツク海高気圧から吹く冷たく湿った北東の風により、冷害が発生する | 3. 小笠原高気圧が強まることで連日の真夏日となり、水不足が発生する | 4. 暖流の影響で上昇気流が発生し、集中豪雨による洪水被害が発生する |
|----------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
- 問11 岩手県の南部鉄器においてIH調理器に対応した製品が開発されたり、青森県の津軽塗においてスマートフォンのカバーが作られたりしています。伝統的工芸品の産業において、このような取り組みが行われている背景として最も適切なものはどれですか。
（2019年 長野県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 伝統的な技術を守りつつ、現代の生活様式に合わせた製品開発を行うことで、国内外への販路を拡大するため | 2. 天然の原材料の使用を全面的に禁止し、現代の工業製品と同じプラスチック素材へ置き換えることで耐久性を高めるため | 3. 手作業による工程をすべて廃止し、機械による大量生産に切り替えることで、製品の価格を大幅に下げため | 4. 伝統的な技法を維持するために、江戸時代から続く製品の形や用途を一切変えずに保存することを目的とするため |
|--|---|---|--|
- 問12 東北地方の日本海側を流れる河川において、四月の流量が一年の中で最も多くなる現象およびその特徴を示す名称として、適切な組み合わせを選びなさい。
（2017年 兵庫県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------|-------------|-----------|-----------|
| 1. 台風・台風型 | 2. 季節風・季節風型 | 3. 融雪・融雪型 | 4. 梅雨・梅雨型 |
|-----------|-------------|-----------|-----------|
- 問13 東北地方の太平洋側では、夏季にオホーツク海高気圧から吹き込む冷たく湿った北東の風の影響により、気温が上がらず稲などの作物の生育が妨げられる現象が起こることがあります。この風の名称と、この気象災害による被害を抑えるために農業試験場などで長年行われてきた取り組みの組み合わせとして正しいものはどれですか。
（2026年 沖縄県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------------------------|----------------------------|-----------------------------|--------------------------|
| 1. からっ風 ― 防砂林の設置による土壌流出の防止 | 2. フェーン ― かんがい施設の整備による干害対策 | 3. 季節風（モンスーン） ― 温室を利用した促成栽培 | 4. やませ ― 低温でも育ちやすい稲の品種改良 |
|----------------------------|----------------------------|-----------------------------|--------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 県（イ）のような畜産中心の構造とは異なり、秋田県では米の生産額が農業生産の大部分を占めている。	資料にある県（イ）のデータは、米よりも畜産や野菜の生産額が多いことから、鹿児島県などの畜産が盛んな県の特徴を示しています。これに対し、秋田県は「米」の生産額が突出して多いという統計的特徴を持っており、これを比較して理解することが重要です。秋田県でも野菜や畜産は行われていますが、主役はあくまで米です。
問2	答え 1 やませ	オホーツク海高気圧から吹き出す冷たく湿った空気が、北東風として東北地方の太平洋側に流れ込む現象を指します。特に初夏の稲の成長期に気温が低下することで、作物の不作を招く「冷害」の主な原因となります。
問3	答え 2 周囲の山々からの豊かな雪解け水を利用した大規模な稲作	山形県北西部の庄内平野は、最上川が運んできた土砂が積もってできた肥沃な平野です。この地域は冬に積雪が多い日本海側の気候であり、春に山々から流れ出す豊かな「雪解け水」が農業用水として安定して確保できるため、古くから大規模な稲作が発展しました。現在は圃場整備が進み、大型機械を用いた効率的な米作りが行われています。
問4	答え 2 冷害	「やませ」が吹くと、奥羽山脈に風が遮られることで太平洋側の地域に霧や雲が停滞し、夏の気温が上昇しなくなります。稲の開花や結実の時期に気温が低い状態が続くことで、米が十分に実らない現象を冷害と呼びます。これに対抗するため、東北地方では低温に強い品種（耐冷性品種）の開発や、水田の水を深く張って稲の根元を保温するなどの対策が行われています。
問5	答え 1 水深が深く、波が穏やかな入り江が多く形成されるため、ワカメやカキなどの養殖業や良港の建設に適している。	リアス海岸は、起伏の多い山地が沈水して形成された地形で、奥行きのある入り江は波が静かであり、水深も確保されるため、古くから漁港や養殖場として利用されてきました。三陸海岸はその代表例であり、ワカメ、カキ、ホタテなどの養殖が非常に盛んです。
問6	答え 4 岩手県 ― 盛岡市、宮城県 ― 仙台市	東北地方の6県のうち、青森県（青森市）、秋田県（秋田市）、山形県（山形市）、福島県（福島市）の4県は県名と県庁所在地名が一致しています。一方で、岩手県は盛岡市、宮城県は仙台市が県庁所在地となっており、県名と都市名が異なります。仙台市は東北地方唯一の政令指定都市であり、行政や経済の中心地としての役割を担っています。
問7	答え 3 仙台市	東北地方唯一の政令指定都市であり、行政や経済の機能が集中する地方中枢都市としての役割を担っています。広域的な交通網の結節点となっており、東北地方の各都市だけでなく、東京などの関東地方とも密接に結びついています。
問8	答え 4 南部鉄器	盛岡駅がある岩手県では、旧南部藩の領地であったことから名付けられた南部鉄器の生産が盛んです。岩手県は鉄資源に恵まれていたため、古くから金属加工技術が発達しました。津軽塗は青森県、樺細工は秋田県、天童将棋駒は山形県の伝統的工芸品です。
問9	答え 4 最上川がもたらす肥沃な土壌と、奥羽山脈などからの豊かな雪解け水が供給されるため	庄内平野は、最上川の下流に広がる沖積平野です。米作りには大量の水が必要ですが、この地域では冬の間に山に降り積もった雪が春に溶け出し、最上川などを通じて平野に潤いをもたらします。この「雪解け水」と、川が運んできた栄養豊富な土壌という自然の恩恵に加え、大規模な灌漑施設の整備といった人の努力が組み合わせり、一大稲作地帯となりました。なお、「やませ」は東北地方の太平洋側に冷害をもたらす要因であるため、日本海側の庄内平野には当てはまりません。
問10	答え 2 オホーツク海高気圧から吹く冷たく湿った北東の風により、冷害が発生する	東北地方の太平洋側では、夏に「やませ」という冷たい北東の風が吹き込むことで、気温が上がらず日照時間が不足する気象状況が生じます。これが農作物の不作を招く「冷害」の直接的な原因です。選択肢にある山を越えた高温の風は「フェーン現象」であり、やませとは逆の性質を持ちます。また、夏に本来発達すべき小笠原高気圧（太平洋高気圧）の勢力が弱い年に、オホーツク海高気圧の影響を強く受けてこの現象が顕著になります。
問11	答え 1 伝統的な技術を守りつつ、現代の生活様式に合わせた製品開発を行うことで、国内外への販路を拡大するため	伝統的工芸品は、生活習慣の変化により需要が減少するという課題に直面しています。そのため、長年培われた高度な伝統技術を継承しながらも、IH調理器やスマートフォンといった現代の生活に不可欠な道具と組み合わせることで、新たな利用者を獲得し、地域産業を活性化させようとする動きが活発になっています。
問12	答え 3 融雪・融雪型	日本海側の河川は、春先に雪解け水が流れ込むため、四月に流量のピークを迎えます。この現象を「融雪」と呼び、このような流量の変化パターンを持つ河川を「融雪型」と表現します。地理の学習においては、降水量そのものだけでなく、雪が解けて時間差で河川に影響を与えるという因果関係を理解することが重要です。
問13	答え 4 やませ ― 低温でも育ちやすい稲の品種改良	東北地方の太平洋側に初夏から夏にかけて吹く冷涼な北東風は「やませ」と呼ばれます。この風が長期間吹くと日照不足や低温を招き、農作物が育たなくなる「冷害」を引き起こします。これに対し、農業試験場などでは複数の品種を試験栽培し、寒さに強い品種を開発・普及させる「品種改良」を行うことで、安定した収穫量を確保する対策を講じてきました。